

キーワード：

基礎的・基本的な知識・技能の習得と活用 学習習慣の形成
学校組織・指導体制の改善

学力向上に向けた取組

函館市立本通小学校

1 課題

- 読書活動の充実
- 家庭学習の習慣化
- 校内研修の充実と教師の指導力向上

2 課題解決の具体策

- ① 毎日の朝読書の実施（8:30～8:40 日課表への位置づけ）
- ② 家庭学習の手引きの配付と啓発
- ③ 教員全員の授業研究

3 取組の概要

- ① 毎日の朝読書の実施（読書活動の習慣化と充実）
 - ・教務・研修・文化の各分掌の連携（学校組織の活性化）による委員会（読書活動推進委員会）の設置
 - ・全教職員による共通理解と実施内容の確認（教師も一緒に読書をする）
 - ・日課表への位置づけと保護者への説明
 - ・朝読書の実施と学校図書館の利用の活性化
- ② 家庭学習の習慣化に向けた取組
 - ・家庭学習の手引きを全家庭に配付
 - ・学年・学級間の実施内容の共通理解
- ③ 校内研修の充実と全員による授業研究
 - ・校内研究の研究仮説に「国語力（PISA 型読解力）の充実」を取り入れ、共通理解を図るとともに研修の深化
 - ・言語活動を重視した指導方法や体験的・問題解決的な学習を取り入れた授業の構築
 - ・これらを踏まえ、教師の授業力の向上を目指し、全員による授業研究の実施
- ④ 新学習指導要領の趣旨や改善のポイントの学習会
 - ・全員で領域や各教科を分担して、新学習指導要領の趣旨や改善のポイントをまとめ、説明する学習会の実施

4 成果と課題

- 毎日の朝読書の実施により、読書量の増加や本が好きな児童が増えるとともに、本の内容を共通話題としてコミュニケーションが増えてきている。さらに、物事に取り組むときの集中力の高まりや人間関係力の構築、コミュニケーションの充実に効果が現われている。
- 全員が授業研究を行い授業を相互に参観したり指導案検討を重ねたりすることにより、活発な研究協議が行われ、教師一人一人がより研修を自分のものとして捉え、指導力の向上に結び付けている。
- 読書活動の充実のため、家庭と連携した取組が必要である。
- 授業力評価（共通した評価項目の設定）を実施することにより、さらに指導力の向上が図られると考える。
- 地域や保護者への積極的な授業公開により、校内研修の活性化が図られる。